

より良いイメージ / より良い溶接プロセスコントロール

XVC-1000/1100 溶接カメラ

溶接プロセスをより良く監視

55fps、1280×1024 の高解像度で、チップの劣化、シームのずれ、シームギャップサイズ、アンダーカット、ワイヤーフィード、ガスの異常などの欠陥を監視します。

自動溶接プロセスのダウンタイムを削減

溶接チップの汚れ、シールドガスの欠如、シーム位置合わせなど調整が必要になると、オペレータに調整を促す警告を発します。

スクラップとリワークを削減

異常が発生すると欠陥をライブ表示します。画面にてすばやく調整結果を確認でき、溶接後の検査を待つ必要はもうありません。

工数を削減

オペレータ 1 人で、複数の溶接ラインを 1 台のモニターに表示してプロセスを監視できるため、生産効率を高めます。



溶接カメラ撮影イメージ

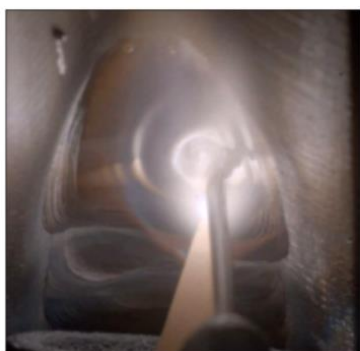


HDR (ハイダイナミックレンジ) イメージング

Xiris XVC-1000/1100 溶接カメラは、140+dBHDR 機能と POE 機能、溶接専用イメージングソフトウェアツール Weld studio など、さまざまな溶接方法に対して前例のない画質を提供する多くのユニークな機能を組合せたレーザープロセスカメラシステムです。XVC-1000 は、そのサイズ、簡単な統合、高効率カメラ、GigE インターフェースを介して操作できるため、HDR カラーイメージングの利点や機能をすべて提供します。

Xiris Weld Studio ソフトウェアは、カメラ制御、画像処理と表示、グラフィックオーバーレイ、ビデオの記録と再生機能を有し、チップ、溶接プール、材料背景を高コントラストでクリアなモノクロまたはカラー画像をスクリーンに映し出します。

GTAW/TIG



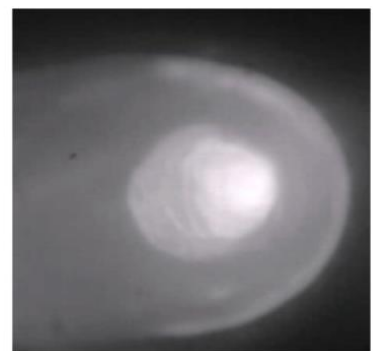
GMAW/MIG



Plasma



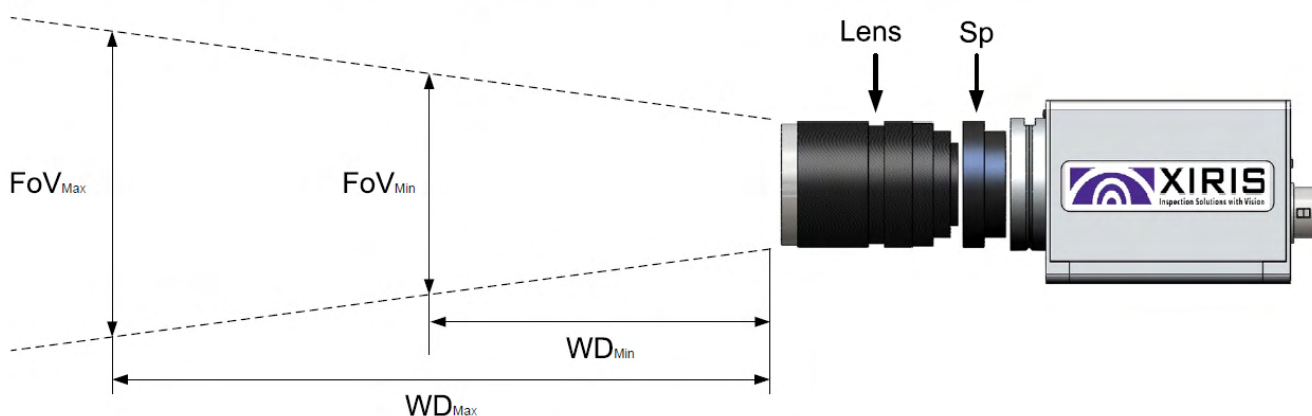
Laser



XVC-1000 レンズチャート (HDR CMOS 搭載・CS マウント)

レンズ	F=16mm		F=25mm		F=35mm		F=50mm		F=75mm	
	WD Min	FoV Min	WD Min	FoV Min	WD Min	FoV Min	WD Min	FoV Min	WD Min	FoV Min
SP0	167	102x80	250	88x70	344	90x72	810	132x106	560	61x48
SP0.5	118	75x58	210	75x59	291	77x60	690	112x90	537	58x47
SP1.0	95	63x49	182	65x52	256	68x53	635	102x82	516	56x44
SP5.0	22	22x17	81	30x24	130	35x28	349	52x41	398	41x32

Xiris Weld View XVC-1000 Camera Lens Specifications



カメラサイズ	40 (W) x 43 (H) x 72 (L) 最大 55 fps	センサー	Ultra HDR (+140db), 白黒またはカラー
カメラ重量	135 グラム	カメラ	標準 0-45°C (結露なし) 冷却装置付最高 260°C オプション (XVC-1000e)
アクセサリ	HVC HMI コンソールボックス、センサー取付アーム、各種フィルタ など		

※ 仕様は、予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

日本総代理店



お問合せ： プルーフテック株式会社 非破壊検査事業部

〒240-0006 神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川 3 丁目 3 番地 29 号

TEL: 045-444-8812 www.pruftechnik.com E-mail: Japan@pruftechnik.com